

《平成28年度事業報告》

公益財団法人功農支援会

I 統括

近年、日本では農業者人口が減少しつつあり農業は衰退の一途をたどっています。新規で農業を始める人は少なく農業者の高齢化・後継者不足が進み日本の食料自給率もカロリーベースで40%を切っています。農業で成功するためには栽培力・販売力・経営力がなくてはならず、これから農業を始める人にとっては一般的な知識のみでは農業を行うことは困難であり、さらに農業を続けていくことは至難の業です。

そこで当財団は、農業の担い手となる人材の育成・確保並びに就農活動、農業活動に対する支援を通じて、農業に関するノウハウと経営手法を伝授し農業の振興と健全な発展に寄与するため、平成26年に一般財団法人として設立、平成28年4月1日からは公益財団法人に移行し、新規就農者に対する勉強会や実践研修を通して次世代型農業経営者を育成支援していくことを目的とした、新規就農者向け研修プログラムを実施し、農業研修事業を行ってまいりました。また、当財団の資金力を生かし、農業研修を受講している間の研修生への生活支援をするための研修助成金の給付を行いました。

平成28年5月からはホームページを公開し、当財団の研修事業内容を広く一般に紹介。併せて、前年度に引き続き新・農業人フェア等への出展や、行政機関との連携等を通して積極的に研修生の募集を行いましたが、独立就農より農業法人への就職希望者が多い事や、近年増加していた新規就農希望者数が減少傾向に転じ始めた事も重なり、平成28年度の新規研修生は1名となりました。

新規就農希望者にとって更に魅力的な研修施設となれるよう、今後はトマト以外の葉物野菜も視野に入れた新規農地確保や、当財団の活動を紹介する就農セミナーを開催し研修生の確保に努めてまいります。

II 公益目的事業

1. 農業研修事業

次世代型農業経営者育成のため、就農希望の研修生を募集し、下記のとおり研修プログラムを実施した。

(1) 研修生の募集

■募集期間

第1期生 平成28年4月～平成28年8月

第2期生 平成29年1月～平成29年3月

→募集活動：50件 面談：45名 体験研修受入：3名

■募集定員：10名程度

①基礎研修コース 予定：2名

→平成28年12月 1名採用（平成29年4月より2名採用）

②経営者育成研修コース 予定：2名

→平成28年11月 1名卒業、大分県に帰り就農

■募集方法

下記の方法により当財団募集要項に沿って全国的に研修生を募集した。

①当財団のホームページにて公募

→ホームページからの問合せ・面談：4名

②新・農業人フェアへ出展 面談件数：36名

・平成28年 7月16日 新・農業人フェア東京（東京国際フォーラム）出展

→面談：8名

・平成28年 9月22日 新・農業人フェア名古屋（ウインクあいち）出展

→面談：17名

・平成29年 1月28日 新・農業人フェア大阪（大阪マーチャングイズマート）出展

→面談：11名

③農業大学校、農業高校等へ訪問

・平成28年 4月20日 豊橋市産業部 農業企画課、豊橋市農業委員会事務局、東三河農林水産事務所 田原農業改良普及課、田原市産業振興部 田原農業改良普及課 訪問

・平成28年 4月22日 東三河農林水産事務所 営農支援課 訪問

・平成28年 4月27日 尾張農林水産事務所 農業改良普及課、名古屋市緑生土木局 都市農業課 訪問

・平成28年 5月26日 豊田加茂農林水産事務所 農業改良普及課 訪問

・平成28年 5月30日 西三河農林水産事務所 農業改良普及課、新城設楽農林水産事務所 農業改良普及課 訪問

・平成28年 5月31日 愛知県立農業大学校 研修部研修科 訪問

・平成28年12月19日 愛知県立農業大学校 教育部農学科・研修部研修科 訪問

・平成28年12月27日 東三河農林水産事務所 農業改良普及所 訪問

・平成29年 1月 6日 尾張農林水産事務所 担い手G、渥美農業高校 訪問

・平成29年 1月30日 静岡県立農林大学校 学生課 訪問

(2) 研修生の選考

研修生を募集し、1件の応募があり面接を行った。選考委員会による選考の結果、基礎研修コースで1名の研修生を採用した。

・平成28年11月18日 研修生候補者面接・選考

(3) 研修内容

■基礎研修コース

下記の通り基礎の研修内容を実施した。

【基礎の研修内容】(1年)

- トマト栽培基礎研修 ○生産物販売研修 ○家族経営農業実践研修
- 勉強会 ○圃場巡回 ○定例会

■経営者育成研修コース

下記の通り基礎の研修と応用の研修を実施した。

【基礎の研修内容】(1年)

上記基礎研修コースの基礎の研修と同じ内容を実施した。

【応用の研修内容】(1年から2年)

- 研修農場管理 ○大規模農園 ○勉強会 ○圃場巡回 ○定例会

※勉強会・圃場巡回・定例会

基礎研修・経営者育成研修にて勉強会・圃場巡回・定例会を下記の通り実施した。

- ・勉強会 : 12回開催(全33回)

基礎研修コース研修生が12月1日より研修を開始。それに合わせて平成29年1月12日～勉強会を開始した。

- ・圃場巡回 : 12回開催

- ・定例会 : 0回開催(平成29年4月21日から実施)

※農産物販売研修 実績 : 9,774,857円

(4) 栽培品目

前作のミニトマトから大玉トマト、パプリカ等に栽培品目を変更し、新たな作物栽培に取り組み、多品目化をする。

- ・(上期) ミニトマト … 5月、7月上旬に収穫終了

→面積 : 1,000坪、総出荷量 : 6.5t、平均単価 : 610.5円/kg、
売上 : 3,994千円

- ・(下期) 大玉トマト … 8月中、末に定植

→面積 : 660坪、総出荷量 : 16.2t、平均単価 : 208.9円/kg、
売上 : 3,385千円

- ・(下期) パプリカ・カラーピーマン … 9月頭、中旬定植

→面積 : 330坪、総出荷量 : 3.5t、平均単価 : 693.3円/kg
売上 : 2,395千円

(5) 研修助成金の支給

下記コース該当者に、それぞれ助成金を支給した。

- ・基礎研修コース：月額12万円×1名（平成28年12月1日～）
 - ・経営者育成コース：月額15万円×1名（平成28年4月1日～11月30日）
- 合計1,290,000円（※日割計算、時短研修による助成金減額あり）

Ⅲ 法人事業

1. 理事会の開催

(1) 理事会（決議の省略）

日時：平成28年6月11日（土）

主要議案：代表理事逝去に伴う後任の代表理事（新任）選定、
平成27年度計算書類及び事業報告の承認

(2) 理事会（決議の省略）

日時：平成28年12月20日（火）

議案：寄附財産受入の承認

(3) 理事会

日時：平成29年3月18日（土）12時10分～14時20分

主要議案：平成29年度事業計画及び収支予算の承認

2. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

日時：平成28年6月25日（土）12時10分～13時30分

主要議案：平成27年度計算書類及び事業報告の承認

3. 青年就農給付金研修機関の申請

当年度は農林水産省が定める青年就農給付金（準備型）事業への該当者がおらず、研修機関の申請は行っていない。

4. 情報公開

ホームページ等による当財団の活動内容および実績並びに研修に関する情報の公開を行い、当財団の認知と事業内容の周知に努めた。

- ・平成28年4月28日 ホームページ立ち上げ
- ・平成28年5月20日 ホームページ公開（<http://www.kounou-shienkai.jp/>）
- ・平成28年8月9日 ホームページ上でのブログ開始、ブログ更新：17件
アクセス数：1,954件（平成28年5月20日～平成29年3月31日）